

雲の上のまち



た報

けすばら



越知面二十日念仏

～慶長の頃より毎年8月20日に善福寺境内で催されています。昭和44年に栲原町保護無形文化財に指定～

恒久平和への誓い<P2>

令和元年度『栲原消防団・栲原町女性消防隊連合演習』<P4>

チーム栲原 第66回よさこい祭りに参加<P5>

矢崎総業 国内サマーキャンプin栲原<P6>

未来の教室～Englishキャンプ～<P7>

栲原高校アーチェリー部 インターハイ出場<P11> etc...

2019
令和元年
No.735
9月号

●世帯数/1,794 (7月末)
1,790 (8月末)
●人口/3,504 (7月末)
3,486 (8月末)
○出生… 1 ○死亡… 6
○転入等… 6 ○転出等… 19

恒久平和への誓い



↑ 終戦の日に寄せて

梶原町では8月15日の終戦記念日に合わせ、国難に殉じた御霊のご冥福と、ご遺族への弔慰、平和の尊さを次世代に引き継いでいくため、昭和26年から「戦没者合同慰霊祭」として、また、戦後50年を経た平成8年からは「平和の礎に感謝する集い」として、毎年開催してきました。

今年も台風10号が開催日の15日に四国へ最接近し、上陸する可能性があったため、関係者と協議し中止することとしました。

改めて昭和、平成、令和へと引き継がれた今日の平和と繁栄に感謝する機会として、吉田町長の『終戦の日に寄せる言葉』と、「平和の礎に感謝する集い」の中で、梶原学園を代表して発表していただく予定だった矢野ひかるさんの『戦争と平和と私達』と題した作文を掲載し、町民の皆様とともに恒久平和を願いたいと思います。

保健福祉支援センター

数多くの方々が尊い命を落とされた先の大戦の終結から、74年が経ちました。苛烈を極める戦闘の中で、飢えや渇きに耐え、故郷の家族に想いを馳せながら、祖国の安泰と繁栄を願い、最愛のご家族の安寧を念じつつ、戦禍に倒れ、多くの日本人が祖国の礎とられました。

また、愛する肉親を失った深い悲しみと無念な思いを抱きながらも戦後の混乱の中で、幾多の困難を乗り越え、懸命に残された家族を守り、復興のためご尽力いただいた、ご遺族の皆様は筆舌に尽くしがたいご労苦を私たちは決して忘れてはなりません。

戦後、私たち国民は、一人ひとりが戦争の悲惨さと平和の尊さを風化させることなく、昭和、平成、そして新たに令和へと語り

り継ぎ、希望に満ちた心豊かな社会の実現に向けて努力を続けてまいりました。

しかし、豊かになった現在の日本では、幼子や障がい者、高齢者などへの虐待、凶悪・重大な殺傷事件など言葉を失うような悲しい出来事が連日のように発生しており、日本人が大切にしてきた人思いややる心や道徳観が急速に失われていることに大きな危機感を感じているところです。

また、国際社会では、核兵器廃絶への動きも停滞する中、テロリズム、地域紛争や武力衝突、さらには国家間の排他的・対立的な動きが緊張関係を高めるなど、恒久平和への道のりは遠く険しいことを痛感せざるを得ません。

終戦から長い年月が経過し、戦争を知らない世代が多数を占めるようになりましたが、戦争の惨禍を二度と繰り返さないために、改めて、戦没者の方々の尊い犠牲の上に今日の平和と繁栄があることを厳粛に受け止め、あの凄惨な歴史の記憶を継承していくことが、祖国と人類の平和の礎となられた方々の精神を受け継ぐことだと信

じております。

私たちに何ができるのか、私たちは何をしなければならぬのか、戦争の悲惨さを再認識するとともに、癒えることのない悲しみを抱きながら暮らしてこられた皆様のご労苦に思いを馳せながら、平和な社会の実現に向けて、これからの日本の在り方を議論しなければならぬと考えております。

郷土梶原町も皆様のご尽力のおかげで、めざましい発展を遂げてまいりました。ふるさとの山河や、そこに暮らす家族に幸多からんことを祈りながら亡くなられた多くの皆様の心情を拝察する時、穏やかな日々の暮らしが送れることの大切さを改めて感じるところでございます。

改めて、平和の礎とられました戦没者の御霊に、心から哀悼の誠を捧げ、恒久平和の確立と、一人ひとりが尊重され、心豊かに暮らせる社会の実現に向けて、力強く歩むことをお誓いし、終戦の日に寄せる言葉といたします。

梶原町長 吉田 尚人

戦争と平和と私達

戦争という言葉は、私が無くなって欲しいと思っっている言葉の一つです。

これは、私だけではなく、皆さんも同じことを思っているでしょう。戦争は、私たち日本人が犯した大きな過ちです。また、これからも考え続けていくべき課題の一つだと思います。私は今回、この作文を書くにあたって、改めて戦争という課題と向き合い、考えを深めてきました。

私は最近、以前よりも戦争に対して関心を持つようになりました。理由としては、ついこの間まで受けていた歴史の授業がきっかけです。戦争についての内容をたくさん学びました。そこで私は命の尊さや戦争の悲惨さ、また人間の愚かさを目の当たりにしました。歴史の授業でしたが、色々なことを考える時間になっていったと思います。そんな私が最初に戦争という話題に触れたのは、小学校中学年の時でした。ある集会の時間に、私はスクリーンで「はだしのゲン」を見ました。まだ小さかった私にとってはかなり衝撃的な映像でした。今でも脳裏に焼き付いています。体がボロボロになり、

皮膚はただれた人々が焼け野原となった町を練り歩くシーンが、いまだに頭から離れません。あの映像を見た時に、私は恐怖よりも驚きの方が勝りました。自分の頭の中で描いていた戦争と本当の戦争とがこんなに違うなんて、自分の想像していた戦争なんてとても甘いものだったということに気付きました。それから2、3年が経ち、私は6年生になりました。そして戦争について学ぶ機会が増えていきました。そして私たちは修学旅行で広島に行きました。自らの目で見て、体で感じてきました。まず原爆ドーム周辺を見て周り、平和集会所を皆で行いました。原爆ドームは、その時は工事されていました。戦争の面影が残っていました。とても痛々しく、悲しかったです。平和集会所では、全校生徒で作った千羽鶴を原爆の子の像に捧げてきました。またそこでバスガイドさんが言った解説に驚きました。そこには私たちが捧げた千羽鶴の他にもたくさん千羽鶴がありました。それらが昔燃やされた事があったそうです。ビックリしました。そんなことをする人がいるのか、と。周りの皆もすごく驚いていました。資料館では戦争の足跡をたどっていきました。原爆によって影が焼き付いたまま残った階段、しんちゃん三輪車。

展示されているものの一つ一つから、その時のままの映像が頭に浮かんできました。生々しい写真もあり、見ていて本当に辛かったです。また、凄く人が多く、特に外国人が多い印象でした。こうやって世界中の人々にこの戦争について知ってもらい、理解してくれる人が増えていくのは、うれしいことだなと思います。

語り部さんの話では、戦争中の実体験を聞くことができませんでした。実際に体験した人の話は、やはり重みが違います。とても貴重な経験でした。小学6年生の修学旅行は、私にとって大切なことをたくさん教えてくれました。

そして、人はなぜ戦うのでしょうか。武力で解決しようとするのでしょうか。私には、それが疑問でなりません。自分達の思い通りにならないから、そんな勝手な理由でなぜ罪のない人を巻き込み、殺し合いをさせるのでしょうか。普段、人を殺すと犯罪者となり、社会から見放され、たくさん非難を浴びることになります。ですが、戦争中では人を殺せば殺すほど賞賛を浴びるのです。私はそれが理解できないし、私達人間はそんな都合の良い生き物なのだと思います。知らされず。第二次世界大戦後、日本は少しずつ落ち着きを取り戻していきました。平和になっ

ていきました。果たしてそれは本当でしょうか。確かに、私たちが住んでいる日本は、平和な国なのかもしれません。

ですが、世界ではいまだに戦争が起り続けています。私たちがこうやって過ごしている間にも、世界の各地でたくさんの人々が死んでいるのです。私よりもずっと小さい、幼い子どもたちが戦場に出て、働かされて、人を殺すように指示されているのです。

この作文を書くにあたって、祖父に電話をし、話を聞きました。祖父の父の周りの人達は、大勢の人が戦争で死んでいったそうです。祖父の父は通信関係で、実際に戦場に立ったことはないそうですが、この時代はほとんどの人が何かしら戦争に関わっていたというのが伺えました。

戦争を無くしたい。平和な世の中になつて欲しい。本当の平和って何だろう。とよく考えますが、戦争が無くなるだけではいけないと思うのです。一人ひとりの人間がお互いに認め合い、助け合い、笑顔が絶えない世の中だと私は思っています。

そういう世の中になるために微力ではありますが、私も力を尽くしていきたいと思えます。

梶原学園9年 矢野ひかる

令和元年度

『梶原消防団・梶原町

女性消防隊連合演習』

7月7日(日)、吉田町長、土釜町議会議長をはじめ町議会議員、鎌倉高知県危機管理部消防政策課消防指導監、竹内高幡消防組合消防長、町内各区長、消防幹部OB他関係者の方々多数ご出席のなか、開会式を行いました。梶原学園音楽部16名の吹奏に合わせて、梶原消防団・女性消防隊228名、梶原学園少年消防クラブ操法要員6名、総勢234名が行進しました。

女性消防隊の非常炊出し訓練開始を合図に、午前中は教練、少年消防クラブ軽可搬ポンプ操法、小型ポンプ操法、自動車ポンプ操法が行われました。少年消防クラブ要員や団員たちは、日々厳しい訓練を重ねてきた成果を遺憾なく発揮しました。

第1分団と第3分団の、80年以上の長きに渡り継承し続けられている梯子教練の姿に歓声と共に、熱い拍手が送られました。

午後は、会場を中川原に移し、カン落とし競技、カン送り競技が行われました。また、女性消防隊カン送り競技には、高幡4市町(須崎・中土佐・津野・梶原)

の女性団員及び隊員が参加し、白熱した競技が行われました。閉会式では竹内消防長が、「地域の安心・安全を守るために日ごろから訓練に励み結束力を高めていただきたい。」と講評を述べられました。

各競技の優勝は次の通りです。

【優勝】
教練 第5分団
小型ポンプ操法 第5分団
カン落とし競技 第2分団
カン送り競技 第5分団
総合優勝 第5分団
女性カン送り競技 第5分団
中土佐女性消防団

【優秀】
自動車ポンプ操法 第1分団

次の方々が表彰披露されました。
【表彰伝達】

○高知県知事
消防団員配偶者功労感謝状

大下佳代子 様
(第1分団 大下 満夫人)

西村斗代美 様
(第3分団 西村寿数夫人)

西村 千昌 様
(第3分団 西村新一夫人)

梶原 初美 様
(第5分団 梶原哲哉夫人)

○高知県消防協会

退団者感謝状

元第5分団 団員 武田 圭司 様

【表彰披露】(敬称省略)

○消防庁長官表彰

永年勤続功労章

元第2分団分団長 神明 文男

○日本消防協会長表彰

精績章

第4分団団員 下元 一利

勤続章

本部本部長 山本 憲男

第3分団団員 東 靖芳

第4分団団員 久岡 久男

第5分団団員 森野 健作

○高知県知事表彰

永年勤続功労章

第3分団部長 片岡 直裕

元本 部団員 川田 忠久

元本 部団員 二宮 健志

第2分団団員 西村 義幸

第4分団団員 松山 虎光

○高知県消防協会長表彰

勤続章

第2分団団員 杉本 春樹

第2分団団員 長谷部友和

第2分団団員 神明 靖

功績章

第1分団班長 上田 創平

第1分団班長 下元 慶太

第3分団班長 森田 晃次

第3分団班長 森山 貴史

第4分団班長 木原 武彦

本部団員 新谷 正章

○梶原町長

消防団員退団者感謝状

元第1分団 分団長 中越 義明 様

元第2分団 分団長 神明 文男 様

元第3分団 分団長 西村斗代美 様

(第3分団 西村寿数夫人)

梶原 初美 様

(第5分団 梶原哲哉夫人)

○梶原町長

消防団員配偶者功労感謝状

大下佳代子 様

(第1分団 大下 満夫人)

西村斗代美 様

(第3分団 西村寿数夫人)

梶原 初美 様

(第5分団 梶原哲哉夫人)



少年消防クラブ



小型ポンプ操法

梶原町消防団本部



チーム栲原第66回よさこい祭りに参加

皆様の温かいご支援をいただき、第66回よさこい祭りに、17年連続出場を果たすことができました。

当日は、踊り子66名、スタッフ34名、総勢100名が、栲原の名のもとに集まりました。

チーム栲原は、8月10日から11日にかけて、16会場でよさこい神楽を披露し、地区競演場連合会地方車奨励賞を受賞いたしました。

今年も、直前に台風9号が発生し、影響が心配されましたが、当日は晴天に恵まれ、祭り日和となりました。沿道には、たくさんの方々が応援をお越しいただき、ご声援をいただきました。ありがとうございました。

今後も、町内外のイベントにおいて、演舞を予定しております。また、イベント等の機会がございましたら、ぜひ、ご連絡



よさこい祭りに参加して

広瀬 桃子

(愛媛県松山市在住/高校3年生)

わたしは今、愛媛県松山市の高校に通っています。7年前の高原祭りでチーム栲原の演舞を見て、とてもカッコいい、わたしもいつか踊りたいと思いました。

その翌年、小学6年生の時に初めてチーム栲原でよさこい祭りに参加しました。初めてのよさこい祭りは想像以上の迫力で圧倒されました。

チーム栲原で参加するのは今年で4回目です。日曜日の合同練習と夏休みに入ってから栲原の祖母の家に泊まり、練習に通いました。

参加できた練習は少なかつたですがインストラクターさんが優しく指導してくださいました。県外からの参加にも関わらず、たくさんの方に支えていただいてチームの温かさを感じることができました。

よさこいを通してたくさん仲間もでき、チーム一丸となって練習、2日間のよさこい祭り本祭を楽しむことができました。

たくさんお世話になったスタッフさん、インストラク

絡をいただきましたら幸いです。本事業を実施するにあたり、町内外の皆様のご支援、ご協力

に改めて感謝を申し上げます。ありがとうございます。栲原町よさこい祭り実行委員会



ターさんや練習に連れて行ってくれた両親、祖母などたくさんの方の協力があったよさこいに参加できることに感謝したいです。また応援してくださる栲原町の皆様に演舞を通して感謝を伝えたいです。わたしは来年から松山市内の専門学校に通うことが決まっています。できるかぎり大好きなチーム栲原でよさこいを踊り続けたいです。わたしはこのチームに出会えて幸せです。踊りを通して県内外の方などに栲原のことを知っていただきたいと思っています。

また、わたしたちの演舞で栲原町を盛り上げていけたらなと思います。応援していただき本当にありがとうございます。

矢崎総業 国内サマーキャンプin梶原



今年で9回目を迎えた矢崎総業株式会社の国内サマーキャンプin梶原が7月30日から4日間の日程で開催されました。

参加者は、子どもたちが99名、事務局等を合わせて総勢125名。

サマーキャンプは、矢崎グループの従業員の子ども（5・6年生）を対象としており、同社の職員が、指導員として参加しています。

体験の内容は、宮野々九十九曲峠町有林（矢崎の森）での森林学習と散策、中河原での川遊び、紙すき体験、ゆすはらペレット工場・梶原町森林組合・四国部品梶原工場の見学等を行い、森林の機能や役割を学習するとともに、梶原の自然環境を肌で感じていただきました。

また、よさこい踊りを、梶原ふじの家及び梶原みどりの家、役場前におい

てご披露し、高知の文化体験を行いました。特に、子どもたちが一番楽しみにしている川遊びは、天候に恵まれ大盛況でした。川岸から飛び込んだり、水を掛け合ったりと、時が経つのを忘れて、清流を体験。地域の方や通りすがりの方も、水辺での歓声に、思わず足を止めていました。また、今回から民泊体験を実施いたしました。夕方、子どもたちをお迎えにきていただき、それぞれのご家庭で朝まで過ごし、交流を深めていただきました。

子どもたちも、最初は緊張していましたが、2日目になると、元気いっぱい笑顔を見せてくれ、民泊先の皆様とも、家族のように関係を深めていただきました。3泊4日という日程の中で、梶原の自然をおもいきり体験し、地域の皆様との交流を深め、それぞれの思い出として、心に刻んだことだと思えます。最後になりましたが、このサマーキャンプの開催にあたり、各種団体、地域の皆様にご協力いただきましたこと、心からお礼申し上げます。



4



1



5



2



6



3

- 1 民泊先の様子
- 2 町内散策
- 3 ペレット工場見学
- 4 中河原川遊び
- 5 よさこい演舞後(梶原ふじの家)
- 6 紙漉き体験

未来の教室 Englishishキャンプ



8月3日(土)から5日(月)までの3日間、梶原学園と梶原高校の生徒38人がカリフォルニア大学バークレー校等からやってきた外国人大学生10人と旧四万川小学校・四万川交流センターで2泊3日のEnglishishキャンプを行いました。

このキャンプは、梶原町の中学生に英語でのコミュニケーション能力と主体性を身に付けてもらうとともに、外国人大学生との交流を通じて自分自身の可能性を引き出す機会にしておおうと町が神奈川県の一社団法人TOKEIHAに委託して今年初めて開催したものです。環境問題や文化、自己と

いった世界共通のテーマについて中高生と外国人大学生が英語で意見交流をしながら梶原町の魅力や良さを再発見していきます。



ワークショップの様子

1日目は、不安と緊張いっぱい表情で外国人大学生と

対面した中高生たちは1つめの活動「企業家精神」に挑戦しました。この活動は大気汚染や水質汚染、騒音など5つの公害から1つを選び、それを解決するための道具を各グループで開発するということです。1班に2人ずつ外国人大学生が入って英語で説明をしますが、なかなか意思疎通ができず黙り込んでしまいう中高生たち。通訳を介して少しずつコミュニケーションを図りながら環境問題を解決する道具を作製していました。

2日目は、文化と自己をテーマにした2つの活動に取り組みしました。このうち自己をテーマにした活動では「自分が誇れること」について英語で語り合いました。家族や教育、故郷などのキーワードから1つを選び、その理由を英語で表現します。前日の活動に比べると中高生の口から少しずつ英語が出るようになり、英語で思いを伝えたいという気持ちが見えるようになってきました。また、夜にはキャンプファイヤーと肝試しを行いました。言葉のやり取りだけでない活動を通じて、中高生と外国人大学



野外活動の様子

生の心の距離がグッと近くなったようでした。

最終日の午後はゆすはら・夢・未来館に移動して成果発表会を行いました。環境問題や人権問題について、外国人大学生と一緒に調べたことや考えたことを英語で発表します。限られた時間の中で準備でしたが、中高生たちは地球温暖化や人種差別などの問題について自分の考えを英語で堂々と発表していました。すべての発表が終わると中高生たちはホッとした表情に。発表会に続いて行われたお別れ会では、リラックスした表情で外国人大学生と交流したり一緒に記念撮影をしたりして別れを惜しんでいました。

キャンプ終了後、参加者に行ったアンケートでは「あなたは、英語を話すことが好き(楽しい)ですか?」という問いに86%の中高生が「好き」「どちらかといえば好き」、「あなたは、海外の大学生を通じて、梶原町の魅力に気付くことができましたか?」という問いに92%が「よくでき

た」「できた」と回答しました。また、「Englishishキャンプでの経験を今後の学習や生活に生かせそうですか?」との問いには「自分をオープンにするのができたので、初対面の人ももっとオープンに話したりしたい」「夢に向けてもっと勉強したい」などの前向きな回答が多くありました。今回の経験が梶原町の子どもたちにとって英語を学ぶ意欲を高めたり自分の生き方を考えたりするきっかけになればと思います。

最後に、今回のEnglishishキャンプ開催にあたっては四万川交流センターをはじめ、四万川地区の皆様には大変お世話になりました。

生涯学習課



最後にみんなで記念撮影

体験合宿 梶原学園4年生



波乗り名人!(スキムボード)

8月21日(水)

1日目の活動は、浮津海岸でのボディボードとスキムボード、そして野外炊さんでした。

海に入ることが初めての児童も多かったですが、青少年の家の指導員さんからは「こんなに上手にスキムボードができる団体さんは珍しい」とお褒めの言葉をいただきました。上手に波に乗っていました。

野外炊さんのメニューはカレーライスでした。カレーもご飯も、かまどを使って、火おこしから行いました。火加減を確認しなければならぬので、暑い中がんばって作っていました。

8月22日(木)

2日目の活動は、午前中にウォークラリー、午後からは森林学習とクラフトづくり、夜はバーベキューに、キャンプファイヤーと盛りだくさんでした。

ウォークラリーでは、各チェックポイントでの課題を班で協力し、見事全班がゴールしました。



がんばって作ったカレーはおいしいね!!

8月23日(金)

午後からのクラフトづくりでは、昨日の海や、ウォークラリーで集めた材料を使って、思い思いに取り組みました。流木をベースに貝殻を張り付けたり、松ぼっくりや木の実を使ったりして、それぞれの山と海の融合された素晴らしい作品が完成しました。夕食後は、キャンプファイヤーを行いました。楽しいレクリエーションをし、火の神より、「友情の火」「努力の火」「希望の火」「健康の火」を4年生全員にいただきました。

最終日の活動で、シーカヤック



キャンプファイヤー

ク・シユノーケリングと振り返り作文を行いました。シーカヤックでは2人1組で、声を合わせて進んでいました。力を合わせて漕いでいたのでスイと進んでいました。その後はシユノーケリングでは、見ると幸せになるという、テーブルサンゴも見られました。

今回の体験合宿は、天気が危ぶまれていましたが、予定の活動を全て行うことができました。

4年生は、親元を離れての宿泊を初めて体験する児童がほとんどで、最初は不安そうにしていまいましたが全員が大きなケガや病気もなく笑顔で帰ってきました。

梶原を離れて、友達との共同生活や海での活動を通じて一段と成長することができたのではないかと思います。

梶原学園4年生20名が8月21日(水)から23日(金)までの2泊3日の日程で、幡多青少年の家へ体験合宿に行きました。この合宿は、野外活動や共同生活において自主的に行動し、みんなで協力しあって楽しい合宿にすることを目標に取り組みました。

『夏休み未来大使の長谷川代表 『夏休み危機管理教室』開催



8月23日(金)、危機管理プログラムを提供する一般社団法人「リスクウォッチ」の長谷川祐子代表を迎え、梶原学園プレイルームに於いて『夏休み危機管理教室』を開催し、小学生約50名が参加しました。

長谷川代表は、在日米海軍地域統合消防隊予防課課長当時(平成25年退職)から、日本全国でアメリカ式危機管理教育講演を行っており、梶原町では平成23年と平成24年に、火災から身を守る講演を行っていただきました。

日本では、「火遊びをしない。させない。」「火事を見つけたら、避難する。」と教えますが、アメリカでは具体的な防火の方法を教えます。

長谷川代表は子どもたちの前に立つと、英語で自己紹介を行い、その後も約2分間、英語で質問や説明を行いました。突然日本語で「6年生は前に出てきて下さい。」と言われ、驚いた

様子の子どもたち。日本語が話せると分かる子どもたちの顔から笑顔がこぼれました。

恥ずかしそうに前に出る6年生に長谷川代表が「服に火が着いたらどうしますか?」と質問し、紙で作った炎を腕や背中にペタリと貼りました。手で紙の炎を払い除けたり、水のある所まで走って行ったり、消火器を使って消そうとする子どもたちに、「皆さんの行った事は、間違いではありませんが、炎は風が大好き。手で払ったり走ったりすると、風で炎が大きくなる危険性があります。水や消火器がいつも近くに有るとは限りませんね。また、消火器の粉を吸い込むと、とても苦しくて、身体に良くないですよ。アメリカでは『ストップ。ドロップ&ロール』と教えます。日本語では『止まれ、倒れろ、転がれ。』です。」と説明し、6年生に実際にゴロゴロと転がってもらいました。

その後は、ドアの向こう側が

燃えているか手の甲で熱を感じる方法。ドアの下にシーツを押し当てて、煙の侵入を防ぐ方法。シーツを部屋の天井から下方に充滿する有害な煙に見立て、煙を吸わない様にシーツの下を這って脱出する方法、規則的な音を出して自分の位置を知らせる方法等も教えていただきました。

最初は恥ずかしがっていた子どもたちも、長谷川代表の楽しい話術とパフォーマンスで途中からは積極的に「ハイ!ハイ!」と手を挙げ実演に参加し、身体を動かしながら楽しく身を守る方法を学びました。

長谷川代表は「アメリカ式の防災方法がいつも正しいとは限りません。地震・火災・豪雨等の災害時には、『正しい知識による正しい行動』が自分と家族の命を守ります。子どもたちの時から防火・防災について学び考える事はとても重要です。家に帰ったら今日学んだ事をご家族に話してくださいね。」と話して『夏休み危機管理教室』を終了しました。



集合写真



ゴロゴロ消火



煙の下を避難

梶原学園だより VOL.87

県中学校総合体育大会

【剣道部男子 ベスト8】

7月21日(日)、第73回高知県中学校総合体育大会剣道男子の部が南国市立スポーツセンターで行われました。

1回戦はシードで2回戦からの登場でした。2回戦の春野中学校との対戦では、前半硬さが見られたものの勝利しました。

準々決勝の芸西中学校との対戦は、勝者数2対2、取得本数4対4で引き分けでした。代表決定戦を行いました。惜しくも負けてしまい、ベスト8とい



剣道部男子団体戦

う結果でした。

また、女子個人戦では、藤原小桃選手が2回戦敗退、男子個人戦では、中越大夢選手が1回戦で敗退しました。

【バスケットボール男子】

7月22日(月)に第73回高知県中学校総合体育大会バスケットボール男子の部が、春野総合体育館で行われました。

1回戦、香長中学校と対戦し34対47のスコアで負けてしまいました。県体という大きな舞台で緊張したのか、実力を十分発揮することができませんでした。



バスケットボール部男子

梶原招待野球交流大会

7月27日(土)、28日(日)の2日間梶原中学校グラウンドと大越グラウンドの2会場で梶原招待野球交流大会を行いました。

県内の中学校12チームが参加し、トーナメント戦で実施しました。

梶原中学校は、2回戦城東中学校と対戦し、0対1で惜敗しました。何度かチャンスはあったものの、なかなか1点を奪うことができませんでした。川田慎之介投手を中心にピンチをしのいで、守っていただけに惜しい試合でした。

この大会では、西土佐・中村西中学校が優勝しました。地域の皆様、保護者の皆様応援ありがとうございました。



川田慎之介投手

県中学校野球選手権大会

8月12日(月)、第70回高知県中学校野球選手権大会が開幕しました。開幕の日に1回戦があり、東部球場で清水ヶ丘・県安芸中学校と対戦しました。

4対2のリードから、5対5の同点になりましたが、最終的には6対5で逃げ切る事ができました。

2回戦は、8月17日(土)に高知球場で伊野・伊野南中と対戦し、1回戦に比べ、ミスも少なく締まった試合でしたが、1点が遠く0対1の惜敗でした。

3年生は、この大会で引退ですが、1、2年生は新チームとして夏休み中の試合の経験を生かして頑張ってください。



県中学校野球選手権大会

栲原高校アーチェリー部 全国高等学校総合体育大会(インターハイ)in熊本

令和元年度全国高等学校総合体育大会 アーチェリー競技
高円宮賜牌 第52回全国高等学校アーチェリー選手権大会



男子団体予選

結果 	男子団体	47位	1121点	女子団体	46位	1039点		
	男子個人	上田 斐隆	183位	322点	女子個人	寺元 心美	156位	409点
		下元 優希	163位	482点		下元 彩菜	160位	400点
		川上 雅也	184位	317点		山下 碧海	185位	230点
		氏原 弘人	リザーブ					



男子試合中の休憩の一コマ

8月6日(火)から8月9日(金)まで熊本県八代市におきまして全国高等学校総合体育大会(インターハイ)に出場しました。出場生徒全員が初めての経験で、不安な部分も見られましたが、大会本番ではこれまでの練習の成果をしっかりと発揮していました。インターハイ出場に際し、町内の皆様からたくさんのご寄付をいただき大変感謝いたしております。結果は予選敗退となりました。結果は予選敗退となりました。結果は予選敗退となりました。結果は予選敗退となりました。結果は予選敗退となりました。結果は予選敗退となりました。結果は予選敗退となりました。結果は予選敗退となりました。結果は予選敗退となりました。結果は予選敗退となりました。

栲原高校アーチェリー部は、高知県内の高等学校の部活動では現在2校のみとなっている高知県アーチェリー界をけん引し、精いっぱい頑張りました。



女子団体戦前記念写真

この中でも、栲原高校アーチェリー部の応援をよろしくお願いいたします。

これからは、栲原高校アーチェリー部の応援をよろしくお願いいたします。

後、より一層努力します。

この他にも、栲原高校アーチェリー部の応援をよろしくお願いいたします。

高知県立栲原高等学校 アーチェリー部顧問
下元 恵
山下 聖
小笠原理佳

桃源だより

No.27

よさこいクラブ 榊原
(榊原町老人クラブ連合会)

榊原町老人クラブ連合会総会

2019年4月5日(金)ゆすはら・夢・未来館において2019年度榊原町老人クラブ連合会総会が行われ、「平成30年度事業報告及び決算報告・監査報告」ならびに「2019年度事業計画・予算案」が承認されました。

総会終了後は、榊原駐在所巡査による詐欺等高齢者被害防止のお話をしていただき、その後みどりの家への友愛訪問も行いました。

- | | | | | |
|-------|-------|-----|-----------|-------|
| 会長 | 山中 照亜 | 東区 | 中央孝山会 | 中越 大善 |
| 副会長 | 志手 功 | | 東部孝山会 | 古屋 幸美 |
| 副会長 | 西添 正三 | | 北部孝山会 | 明神 義典 |
| (会計) | | 西区 | 南部孝山会 | 志手 功 |
| 監事 | 津野 壽正 | | 上松長寿会 | |
| 監事 | 氏原 壽雄 | | 森山 定幸(代理) | 津野 壽正 |
| 顧問 | 中越 順市 | 初瀬区 | 延寿会 | |
| 相談役 | 森山 定幸 | | 健老会 | 又川 正美 |
| 女性部長 | 伊藤 孝江 | | 永和会 | 氏原 壽雄 |
| 単老クラブ | | 松原区 | 寿楽会 | 久岡 智子 |
| 越知面区 | | | 老栄会 | 久岡 亀一 |
| 東部千樹会 | 竹倉 政恵 | | | |
| 西部千樹会 | 中越 絹子 | | | |
| 四万川区 | | | | |
| 東衛星会 | 正岡 栄 | | | |
| 中央衛星会 | 岩本 直也 | | | |



今年もやりゆうよ。
いっしょにやろうや!!
グラウンド・ゴルフ!



- | | |
|------|-------------------------------------|
| 東 区 | 毎週木曜日開催
9時30分〜12時
榊原学園ゲートボール場 |
| 松原区 | 毎週水曜日開催
13時〜
旧松原小学校グラウンド |
| 越知面区 | 毎月第一・第三火曜日
13時〜
旧越知面小学校グラウンド |

今後の事業計画

- | | | |
|-------------|-----------------------|-------|
| 10月 7日 (月) | 〈第4回高幡地区グラウンドゴルフ交流大会〉 | 津野町 |
| 10月 16日 (水) | 〈第44回高幡地区老人体育大会〉 | 中土佐町 |
| 11月 12日 (火) | 〈第28回高幡地区老人芸能大会〉 | 四万十町 |
| 11月 22日 (金) | 〈集え!競おう!ろうれんピック〉 | 高知市春野 |

今後の活動において、会員の皆様の積極的なご参加をお願いします。

見守り訪問活動

6月28日(金)、医療法人「海辺の杜ホスピタル」から榎本宏子氏を講師にお招きして、傾聴ボランティア研修会を行い、活動の第1回目は7月11日(木)に町内を3班に分けて実施しました。順次活動を継続していきます。



傾聴～耳を傾けて熱心にきくこと

会長杯ゲートボール大会

介護予防活動実行委員会では、ゲートボール初心者講習会を6月に行い、これを受けて7月24日(水)、初心者を含めて7チームが参加して、梶原町老人クラブ連合会会長杯ゲートボール大会を行いました。ゲートボール協会の皆様には、早朝より会場の草刈り等の整備をしていただき、順調に試合を進める事ができました。大会結果は優勝上松長寿会・準優勝四万川・第3位親和会でした。今後の予定では、身体障害者連盟とのポッチャ交流、グラウンドゴルフ大会を考えています。



和田城～ゲートボールにての熱戦

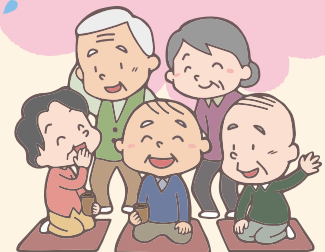
梶原学園奉仕活動

6月26日(水)、老人クラブ三大目標の一つである奉仕活動を梶原学園で行いました。



梶原学園にて奉仕活動

来たれ若人
集え！
よさこいクラブ梶原へ



65歳以上の方なら どなたでも参加できます。クラブに参加すると友だちが増えます。新しい世界が広がります。知識や経験を生かす場があります。

60歳代の会員が急増中の単位老人クラブもあります。ぜひ御参加ください。



学童児童との交流

雲の上の図書館だより

Vol. 11



図書館の「コマ

7月27日(土)、「nananiゆすはら」の皆さんによるフラダンスが披露されました。華やかなフラダンスで館内に夏を運んでくれました。

7月28日(日)、第2回歴史遊談を開催。津野氏の研究に励む久岡俊彦さんをお迎えし、「津野氏の歴史」について語っていただきました。

8月4日(日)、気象予報士の明神晃さんをお招きし、夏休み実験教室を開催しました。ペットボトルを使って水蒸気で雲を作る実験に子どもたちはもちろん、保護者の方も夢中になって楽しんでいました。参加した子どもたちは、「楽しかった」「天気について知れてよかった」など興味を持ってくれました。

8月6日(火)～8日(木)の3日間、小川慎一さん・こう子さんご夫妻を講師に、梶原学園で「悠遊パソコンクラブ」を開催しました。内容はパソコンの基本操作とインターネットの有効的な活用の仕方でした。受講者の方々はパソコンに意欲的に取り組んでいて、「またやってほしい」というお声をいただきました。

8月11日(日)、ボルダリングジム・アレ(高知市)より講師をお招きし、ボルダリング教室を開催しました。県内外からたくさんの方に参加していただき、1時間待ちになるほど盛況でした。

8月18日(日)、「折り染めうちわ作り」のワークショップを行いました。うちわがどんな模様になるか想像し、楽しみながらうちわ作りに取り組んでいました。参加者は出来上がったうちわをさっそく使って、喜んでいる様子でした。



歴史遊談

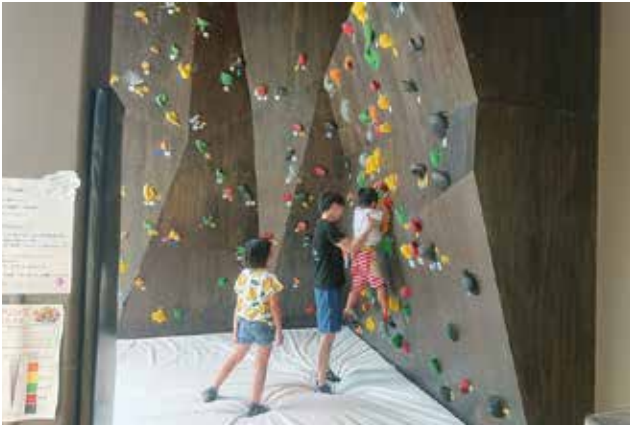


フラダンス



雲をつくろう実験教室





ボルダリング



うちわづくり

雲の上の図書館では、インターネットを閲覧することもできます。情報交流コーナーにあるインターネット閲覧用パソコンはもちろん、WiFiも完備しているので、ご自身のパソコンやタブレット等でも館内で閲覧することができます。

図書館でできること

老年だからこそ、冒険し、どんなことでも面白がるといった独自のな老後の生き方が多数収録されています。いろんな価値観に触れることで、新たな発見があるかもしれない。



「人生の収穫」

曾野綾子 著

【本の紹介】敬老の本棚



おめでた

Table with birth announcements including names, genders, and dates.

ご結婚

Table with wedding announcements including names and dates.

おくやみ

Table with obituary notices including names, dates, and ages.

※個人情報につき掲載の了解をいただいた方を掲載しています

雲の上の図書館利用案内

- 開館時間：午前9時～午後8時
試行的に開館時間が変更になりました
休館日：毎週火曜・最終週の金曜
貸し出し：図書10冊・DVD/CD5枚
*貸し出しの延長が、1回できます！（本のみ）
*電話での延長可能。
*予約がある場合のみ不可。

雲の上の図書館 65・1900 (http://kumonoue-lib.jp)



寄付のお礼

このほど、次の方々からご寄付をいただきました。町ではその趣旨を十分に尊重し、有効に活用させていただきます。紙面をもってお礼とご報告申し上げます。

【広報へのご寄付】

- 河野 州彦 様 (大阪市)
浅場 志津 様 (新城市)
二村 實建 様 (明石市)
梶原 和矩 様 (横須賀市)

【ふるさとづくり寄付金】

- 大沢 一彦 様 (今治市)
大沢 哲也 様 (今治市)
田中 邦保 様 (高松市)
二村 實建 様 (明石市)

【その他のご寄付】

- 久岡 昌明 様 (島中)
故・久岡芳子氏逝去に伴う香典返し(教育振興へ)



栲原こども園だより



1日保育者体験



★ 1日保育者体験

6月から11月まで保護者の方が、子どもたちと遊んだり、絵本を読んだりしながら一日先生を体験しています。1日保育者体験を通し、保護者の方とコミュニケーションをとって、子どもの育ちや保育について相互理解を深めていけるようにしています。また、私たちもよりよい保育の在り

★ 研修会

方について改めて考えるきっかけの場となっています。子どもたちも、お父さんやお母さんが先生になってくれるとてもうれしそうです。

各クラスが、講師の方を迎えて保育を見てもらったり、事例を出して研修会をしています。子どもへの接し方や、



研修会

★ 雲の上のプールで泳いでいるよ

遊びの環境が今の子どもたちに合わせているのかをみんなで意見を出し合いながら学び合っています。研修を重ね、学びを深めていき、職員で共通理解しながら進めていきたいと思います。

そう、きりん、ぱんだ組の3クラスは今年も4回ずつバ



雲の上のプールで泳いでいるよ

一部の記事はホームページでも見ることができます。
(<http://www.yusunarakodomo.jp/>)
又に乗って雲の上のプールに行き遊んで、今年はボラントンティアの方に、泳ぎ方を教えてもらっています。始めは顔を付けることを怖がる子もいましたが、最後の方になると顔を上げられるようになったり、蹴伸びやバタ足ができる子どもが増えていきます。

令和元年度 生活援助従事者研修を開催しました



本町では、介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、介護人材の育成及び永続的な人材確保を図ることを目的に、平成23年度より「ホームヘルパー養成事業」を実施しており、これまでに61名が受講しています。

本事業の実施主体は、訪問介護事業所である「四国部品㈱介護サービスなごみ」に担っていただ

いており、今年度は、新たに創設された「生活援助従事者研修」を8月7日(水)から8月23日(金)の日程で開催し、7名の方が受講されました。

「生活援助従事者研修」は生活援助に特化した研修で、洗濯や掃除、調理の援助をする人材を育成する研修となっています。介護職員初任者研修で学べる身体介護の部分は学ぶことができませんが、講義時間が約半分になっており、短期間で生活援助従事者研修を受講することができます。

講師の保健師や社会福祉士、介

護福祉士、医師、看護師、理学療法士の方々には、自分の経験を織り交ぜた分かりやすい講義をしていただきました。

少ない人数ながらも、一人ひとりしっかりと目的を持ち、熱心に取り組んでおり、活気溢れる研修となりました。8月23日の閉講式では、受講生全員に修了証明書が授与されました。

「介護職員初任者研修」・「生活援助従事者研修」の対象者は、梶原高校生若しくは梶原町、津野町に住所を有する方であって、介護の仕事に興味のある方です。

受講費用は無料とし、受講しやすい環境となるよう町が支援しています。

今回、受講された方々が研修を通じて介護の実態を感じ、活躍されることに期待します。また、今回受講できなかった方も、この記事を読んで興味を持っていただければ幸いです。

【問合せ】

保健福祉支援センター 介護保険係

☎ 65・1170



受講生の皆さん



実習の様子



ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ3,000万円
(1等2千万円・前後賞各5百万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月24日(火)2種類同時発売! 発売期間 9/24(火)~10/18(金)
抽せん日 10/30(土)

公益財団法人高知県市町村振興協会 各1枚 300円

行かなきゃ 女性検診（乳がん・子宮がん検診）

❗女性検診は2年に1度です

集団女性検診を10月に実施します。今年度（平成31年4月1日～令和2年3月31日の間）偶数年齢に達する方が対象となりますので、この機会にぜひ受診しましょう。

❗子宮頸がん検診

20歳以上で今年度偶数年齢となる方。

※子宮頸がんは医療機関での個別受診が可能です。事前に受診券が必要ですので支援センターにご連絡ください。

❗乳がん検診（マンモグラフィー）

40歳以上で今年度偶数年齢となる方。

※社会保険加入の方で、職場の検診等で乳がん検診を受けられなかった方も検診を受けることができます。

※乳がん検診（マンモグラフィー）はレントゲン検査です。妊娠中の方や可能性のある方、授乳中の方、ペースメーカー装着の方等受診できない場合があります。

詳しい内容等は保健福祉支援センターまでご連絡ください。

女性検診（集団）日程表

日 時	受付時間	場 所	対象地区
10月 8日 (火)	8:30~15:30	和田城	四万川区・西区
10月 9日 (水)	8:30~15:30		東区・松原区
10月10日 (木)	8:30~11:00		越知面区・初瀬区
申し込み方法	地区の推進員さんに申し込み又は、直接、保健福祉支援センターまでお申込みください。 ※対象外の方も自費で受診することができます。		



❗20歳からしっかり受けよう
子宮頸がん検診

子宮頸がんとは、子宮の出口部分にできるがんのことで、ヒトパピローマウイルス（HPV）への感染が主な原因とされています。HPVは性交渉により感染するウイルスのため、他のがんと違い、20歳～30歳代から発症者が増加します。

■早期のがんは、ほとんど自覚症状がありません。定期的な検診によってがんになる前の状態で見つけることができれば、子宮を残して治療することもできますし、妊娠、出産も可能です。

■検査は子宮の入り口の細胞をとって検査します。前がん病変やがん細胞がないかを確認します。

❗40歳を過ぎたら乳がん年齢

乳がんは、高知県の女性にもっとも多いがんです。近年、乳がんにかかる人や乳がんで亡くなる人が増えています。

■若い年齢で発症するのが特徴で、30歳代から増え始め、40歳代になると急カーブで増加します。初期の頃は、自覚症状がほとんどありませんが、そのまま放置していると全身に広がっていきます。

マンモグラフィー （乳房X線検査）について

マンモグラフィー撮影では、乳房を左右片方ずつ、フィルムとプラスチック板ではさみ、圧迫してレントゲン撮影します。乳房の圧迫は多少の痛みを伴う場合もあります。ホルモンの関係で乳房が張って痛む場合もあるので、生理が始まってから2～3日目以降に受けるのが良いでしょう。



精密検査が必要と言われたら、必ず検査を受けましょう。

【問合せ】

保健福祉支援センター健康増進係

☎ 65-11170

芸術祭の作品を募集します！

皆さん、芸術祭に作品を出展してみませんか？力作をお待ちしております！

募集作品

毛筆、絵画、手工芸、写真など

展示日程

10月19日(土)～20日(日)

▼搬入日：10月18日(金)

▼搬出日：10月21日(月) 午前中

【問合せ】

梶原町教育委員会事務局

生涯学習課 生涯学習係

☎ 65・1350

「全国一斉！法務局 休日相談所」開設について

高知地方法務局では、次のとおり無料相談所を開設します。

当日の相談については、予約が必要ですので、事前に予約をお願いします。なお、平日についても相談をお受けしておりますので、詳しくは、当局ホームページ又は担当者までお問い合わせください。

●日時

令和元年10月6日(日)

午前10時から午後3時まで

●相談内容

土地、建物や会社の登記手続、土地の境界、供託・人権、公正証書、無戸籍者に関する相談

●相談員

公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員、法務局職員

●開設場所

高知地方法務局 本局

高知市栄田町2丁目2番10号

高知よさこい咲都合同庁舎

【予約・問合せ先】

高知地方法務局総務課(担当 中川)

☎ 088・822・3331

(自動音声案内【3】→【3】)

無料合同労働相談会を開催します

「突然解雇された」「職場でパワハラを受けている」「残業代が支払われない」といった職場の様々な問題でお悩みの方を対象に、国や県などの労働相談機関等が無料で無料相談会を開催します。

当日は、弁護士、司法書士、社会保険労務士や行政機関の労働相談員といった専門家が面談又は電話にて相談に対応しますので、ワンストップで解決に向けたアドバイスを受けることができます。事業主の方の相談もお受けしますので、お気軽にご相談ください。

行政相談週間(10月7日<月>～13日<日>)

～ 困ったら一人で悩まず行政相談！ ～



国の仕事や手続き、サービスについて、困っていることがありましたら、総務省の行政相談をご利用ください。

総務省では、多くの皆さんに行政相談を利用していただけるよう毎年10月に「行政相談週間」を設け、各種の行事を行っています。

梶原町においては、次のとおり、総務大臣の委嘱を受けた行政相談委員が「一日行政相談所」(無料・秘密厳守)を開設しますので、お気軽にご相談ください。

日時：10月20日(日)9時～15時

場所：ゆすはら・夢・未来館

行政相談委員：中越 緑

国の仕事や手続き、サービスについて困っていることはありませんか？

医療保険・年金



医療保険や年金のことで教えてほしい

道路



国道の危険箇所を改修してほしい

相談窓口



手続や申請をどこにしたらよいか教えてほしい

お問い合わせ先

高知行政監視行政相談センター TEL.088-824-4100

相談日時：令和元年10月18日(金)

午前10時～午後5時

相談場所：高知県庁北庁舎

(高知市丸の内2・4・1)

※受付は4階、高知県労働委員会事務局で行います。

相談ダイヤル：088・821・4661(当日専用)

※相談は事前予約優先、先着順です。

この他、高知県労働委員会事務局では、随時ご相談をお受けしています。

【予約・問合せ先】

高知県労働委員会事務局

☎ 088・821・4645

予約受付期間

9月2日(月) 午前9時～

10月17日(木) 正午

高幡租税債権管理機構及び
須崎市・津野町からのお知らせ
不動産合同公売会について

公売とは

「公売」とは、滞納税に充てるために差押えをした財産を売却することです。具体的には、公売会場において見積価額以上の金額を入札していただき、最高価額の入札者に売却していくもので、裁判所の行っている競売に類したものです。

高幡租税債権管理機構及び須崎市・津野町の方針

行政サービスを支える財源の確保に向けて、差押えした財産は、随時、公売を行って税金に充てています。滞納の解消、税金確保のために多くの皆さんの参加をお待ちしています。

合同公売会

- 日時 令和元年11月14日(木)
開場/13時30分 入札/14時
- 会場 須崎市総合保健福祉センター
2階会議室(須崎市山手町1-7)

※今回は、高幡租税債権管理機構と管内の市町の合同公売会の形式で、雑種地や農地などを売却します。なお、公売物件の所在地は須崎市、四万十町、津野町、土佐市になります。

- ①須崎市浦ノ内西分字大島
雑種地/1,370㎡
- ②津野町新土居字平成

- 田/422㎡、田/313㎡
- ③土佐市宇佐町宇佐字橋田
宅地・居宅/158・67㎡
- ④土佐市中島西大垣
宅地・居宅/915・70㎡

- ⑤須崎市野見字蛭子崎
宅地・居宅/49・58㎡
- ⑥四万十町高野字サクラ谷
田/4,312㎡

※①～⑥の地積は土地の登記地積です。

※①は須崎市、②は津野町、③～⑥は高幡租税債権管理機構が出品する物件です。

※各物件について、状況によって公売が中止になる場合があります。

入札に必要なもの
《全員》保証金(現金に限る)、運転免許証など身分を証するもの、印鑑(認印)

《代理人》委任状

※公売物件が農地の場合は、所在地の農業委員会発行の「買受適格証明書」が必要です。

今回は、四万十町の農業委員会には10月10日(木)までに、津野町の農業委員会には10月15日(火)までに申請していただく必要があります。

保証金納付期限

11月14日(木) 14時

買受代金納付期限

11月21日(木) 14時

買受代金は落札額から保証金を控除した金額です。

所有権移転登記

費用負担と住民票等の提出を条件として、執行機関が代行することができま

※公売や物件の詳細(見積価額等)は、高幡租税債権管理機構のホームページをご覧ください。左記連絡先にお問い合わせください。

【連絡先】

高幡租税債権管理機構

住所/須崎市山手町1-7
☎0889-40-0911

須崎市役所税務課

住所/須崎市山手町1-7
☎0889-42-1291

津野町役場町民課

住所/津野町永野471-1
☎0889-55-2314

知っていますか?
建退共制度

建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金です。

【加入できる事業主】

建設業を営む方

【対象となる労働者】

建築業の現場で働く方

【掛金】

日額310円

【特長】

- 国の制度なので安全、確実、申し込み手続きは簡単です。
- 経営事項審査で加点評価の対象となります。
- 掛け金の一部を国が助成します。
- 掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。
- 事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

建退共制度の特例設置のお知らせ
建退共では、地震等により災害救助法が適用された皆様に対し、各種手続の特例設置を実施しております。

【建退共から事業者の皆様へお願い】
● 共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付してください。

● 「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

ホームページ「建退共」に、制度説明用動画、Q&Aなど建退共制度の知りたい情報が記載されています。建退共で検索いただきぜひ、アクセスしてご覧ください。

【問合せ先】
建退共高知県支部
〒780-0870
高知市本町4丁目2-15
☎0888-8222-6181
Fax 0888-8223-5662

今年も募集スタート！ 第34回高知県地場産業大賞



高知県内で製造または加工された優れた地場産品（概ね過去2年以内に製品化されたもの）、地場産業に貢献のあった活動を募集します。応募の中から、地場産業大賞はじめ、産業振興計画賞、地場産業賞、地場産業奨励賞、高校生を対象とした高知県次世代賞の各賞を決定します。皆さまのご応募をお待ちしております。

募集期間 9月2日(月)～10月31日(木) 高校生対象の「次世代賞」は9月2日(月)～12月13日(金)まで
申請用紙 高知県産業振興センターホームページからダウンロード可。「地場産業大賞」で検索。

問合せ・申込先 **(公財) 高知県産業振興センター** TEL. 088-845-6600 FAX. 088-846-2556
〒781-5101 高知市布師田 3992-2 Email kigyousinkou@joho-kochi.or.jp

10月の行事予定

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 6日(日) 土佐牛まるかじり大会
神楽大会 | 16日(水) 人権相談・行政相談 |
| 8日(火) 女性検診 | 19日(土) 芸術祭 |
| 9日(水) 女性検診 | 20日(日) 梶原町交通安全の日
芸術祭/産業祭 |
| 10日(木) 女性検診 | 27日(日) 梶原学園7～9年生ウェルカムコンサート |
| 11日(金) 梶原高校第2回キャリア教育講演会 | 29日(火) 東区(三嶋神社)神祭 |
| 12日(土) 環境整備デイ | 30日(水) 東区(三嶋神社)神祭 ※津野山神楽 |
| 13日(日) 第8回龍馬脱藩マラソン大会 | |

10月の保健福祉支援センター行事予定

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 2日(水) 松原サテライトデイサービス | 15日(火) 愛育相談 |
| 3日(木) 四万川宅老所 | 16日(水) あゆみの会 |
| 4日(金) 初瀬いきいき | 18日(金) 東区いきいき、大向宅老所 |
| 7日(月) げらげら家族会 | 23日(水) 西区いきいき(合同) |
| 8日(火) 女性検診(和田城) | 24日(木) 四万川いきいき |
| 9日(水) 女性検診(和田城) | 27日(日) 雲の上のウォーキング |
| 10日(木) 女性検診(和田城)、越知面デイ、四万川宅老所 | |

毎週月曜日 育児サークル(図書館内子育てコーナー)午前10時～12時
※子育て中に限らず、どなたでも参加できます。お待ちしております。

毎週水曜日 予防接種(四種混合、麻疹・風疹【MR】、BCG、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌ワクチン、水ぼうそう、B型肝炎)

月曜日～金曜日 子育て世代包括支援センター(支援センター1階)
※妊娠や子育てに関する相談がありましたら、気軽においでください。(電話でも構いません。☎65-1170までお願いします。)

ゆすっこ相談センター相談日 1日(火)午後、8日(火)午後、16日(火)午後、29日(火)
川畑真理子心理カウンセラーの相談日(月2日) 28日(月)、29日(火)
※相談希望の方は、子育て世代包括支援センター☎65-1170までお願いします。

編集後記

二学期のスタートも今年は一週間早く、楽しかった夏休みを終え、登校してきた子どもたちは、大きな宿題の荷物を抱えていました。この光景はいつの時代も変わらないと見たことでした。

私たちが子どもの頃の夏休みは、川で一日中泳いで過ごしました。唇が紫色になるまで泳いで岩の上で温まり、また泳ぐという繰り返しでした。

今の子どもたちはどうでしょう。水泳はプールで楽しみ、川で遊ぶには大人と一緒に遊ばなければいけません。川で泳ぐことには慣れていないので当然です。ある地域は、楽しいプールでの水泳も今年中止になってしまったと聞きました。

しかし梶原町は、プールも無料で利用でき、送迎もしてくれます。それだけでなく、記事にもありますが、4年生の宿泊研修では、普段あまり行く機会のない海へ行き、楽しんだようです。また梶原町の子どもたちだけでなく、都会の子どもたちの体験活動もサポートし、普段経験できないことに挑戦し、楽しい夏休みの思い出づくりのお手伝いもしています。

さらに雲の上の図書館の存在も子どもたちには大きかったと思います。本に触れることはもちろんですが、さまざまな学習の場の設定もしてくれていました。また働く親にとつたら長い夏休みをどう過ごさせるかは悩むところですが、ありがたいことに「学童」があり、一日預かってくれました。楽しい活動も工夫して、くれ、親は安心して仕事ができるようになりました。

忙しい二学期ですが、元気に活躍してくることを願っています。

広報編集委員会

文芸

烏帽子俳句会

山鳩の声の間近に秋に入る
宇都宮由利子

草も木も深き息せり夕立あと
中越 律子

グランドの蛇口上向く夏の球児
瀬戸口登貴恵

走馬灯の影絵と歩く海の町
西村 智子

引き潮の川に水鶏くいなのちらと見ゆ
温地あゆみ

梅干に飼かい慣らされて足りている
岩元 芙美

梅干や開かずの古瓶びんの家
古野 節子

梅漬けに夫も手を貸す厨の灯
下元 澄子

もの言へぬ弟見舞ふ夏の果て
ヒネ・パンビ

重石なきこころ風船葛ゆれ
千光寺昭子

病衣より日焼けの腕かひな伸びにけり
宮崎真由子

星のしづく享うけて咲きたる螢草
岩井 章子

再掲
梅雨寒やマウンドのシート外されず
西村 智子

杉の子俳句会

文月や眼鏡のくもり指でふき
西村 蓉子

予報士の口も滑らか梅雨明け
下元 廣幸

八月の店内全席むぎ焼酎
掛橋 初子

病む友の笑顔の眩し夏の空
久岡 智子

学園の庭の静けさ文の月
大崎みなと

岩清水腰にぶらぶら万歩計
西村 幸枝

黙禱のサイレン合図蝉時雨
影浦 鉄心

今朝の秋猫と夫との散歩道
内野 純子

古民家の客をもてなす初夏の風
氏原 陽子

蝉の声広島公園祈りの輪
明神伊佐子

四万十川川面静かに夏のゆく
野中 胤雄

ねじり花道路工夫のひと休み
川田 早苗



柚子の木俳句会

ジーンズのひざを正して青畳
広瀬 みえ

獲物八匹初の夜釣りを完食す
西村由利子

夏病みや犬の散歩は二分半
西森 誠子

入道雲家に戻れば父が居る
中平 忠雄

炭小屋が草の海にのみこまれ
中越 緑

積乱雲五十の怒り近づきて
中越 郁子

右肩を前に進めて踊の輪
渡辺 瑞枝

金婚式苦楽を生きた夫おりて
中越 秋子

川底の石まで見えて痩せる鮎
吉田 敬子

猪よ畑を貸すけ吾が作れ!!
広瀬 卓雄

学校応援団

おとうさんがとんでるトンポつかまえた
一年 影浦 帆乃

せんこうはなびぽつんとおちるびかびか
一年 河野 天空

かきごおりともだちとたべたいちごあじ
一年 佐竹沙也子

ともだちとなみにのるぞたのしみだ
二年 河野 武留

プールの中人魚ごっこ友だちと
二年 松下 和愛

もみじのはひらひらおちるパラシユート
二年 中越 恋美

おとうさんがいえてビールをのんでいる
二年 森山 柚希

うんどう会かけっこやってかちたいな
二年 西村 悠生

どんぐりのみほそ道おちるコロコロと
二年 石戸谷小美

ぼくのからだひやししてくれるはソーダアイス
三年 森山 蒼輔

夏まつりゆかたを着てうれしいな
三年 森田 梨恋

ひまわりは人と人とをつなぐ花
四年 佐竹 健人

川柳

夏休み 無しぐんぐんと 雑草め
いきいきで 平和を願う 紙芝居
西村 美子(二句掲載)

誕生日 平均寿命が 気にかかる
河野 哲夫

狂歌

こまいのも 我国うちにややばいと
泣きつくも 知らぬ顔して
ボスは北向く
河野 哲夫